



【連絡先】

事務局：くりはらツーリズムネットワーク
〒987-2216
宮城県栗原市築館伊豆二丁目6番1号
栗原市市民活動支援センター貸事務室
電話・FAX 0228-23-0050
Email (代表) Kurihara.tn@gmail.com

くりはらツーリズムネットワーク震災支援「心のらいん」活動報告

くりはらツーリズムネットワークでは、震災による支援活動費を頂き、活動を進めています。

○赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」180万円 (5月末採択)

○日本財団ROADプロジェクト「東日本大震災・津波被害支援」100万円 (6月初旬採択)

現在、事務局では、栗原市内6箇所の避難所に居られる方々(南三陸町の方)を対象とした震災支援「心のらいん」活動を、栗原市社会福祉協議会と協働して行っています。

なにかと苦労や不便も多いとは思いますが、くりはらツーリズムネットワークの体験プログラムを通じて気分転換して頂き“くりはら”を少しでも楽しんで頂ければ幸いです。震災支援「心のらいん」活動として、これからも当団体は支援活動「心のらいん」を行っていきます。

【いちご摘み取り無料体験】 2011年6月7日(火)、9日(木)、16日(木)～20日(月)の期間

《協力》栗原市内いちご生産者有志

(会員協力者)

○ 曾根 憲男(志波姫農家直売所たんぼぼ：志波姫地区)

・6月7日、9日実施：伊豆沼ウエットランド交流館から両日で17名参加

(非会員協力者)

○小野 昌男さん(小野園芸：栗駒地区)

○吉田 優俊さん(吉田いちご園：栗駒地区)

○狩野 和義さん(いちご農家：一迫地区)

・6月16日実施：一迫老人福祉センターから5名参加

○佐藤 清輝さん(いちご農家：築館地区)



狩野さんのいちごハウス内にて

平日だったことや、移動手段の問題もあってか全避難所の方が参加とはいきませんでした。

参加して頂いた方々は、夢中で沢山のいちごを摘み取り、笑顔でお帰りになりました。

少しの間でも、気分転換していただけたかと思います。

ここで出会えた縁を切らさず「らいん」の言葉通りこれからも繋げて行きたと思います。



【花寿司講習会】 2011年6月21日(火)

《協力》鈴木 春江 (若柳地区)

東日本大震災が発生した3月は、くりはら博覧会「らいん」開催中で、「花寿司講習会」も3月12日(土)と控えていた矢先、震災に見舞われました。

鈴木春江さんの意向もあり、今回は、伊豆沼ウエットランド交流館に避難されている方だけの募集。

8名の方が参加してくださりました。

初めて作る花寿司を見る皆さんの笑顔は忘れません。

花寿司に負けないほどの笑顔でした。



皆さんで作った花寿司

引き続き NO2 も震災支援「心のらいん」活動報告 2011年6月12日(火)金成地区「金売吉次まつり」復興市参加報告です。

【金売吉次まつり 震災復興支援芸能まつり 復興市】2011年6月12日(日)

当会員のNPO 法人夢くりはら 21 が主催。「金売吉次まつり」震災復興支援芸能まつりの復興市にて、くりはらツーリズムネットワーク(事務局)も参加。豚汁の出店を致しました。会員の生産している食材を多く使用し、ネギは南三陸町産で150人前を準備致しました。



豚汁出店準備中

(会員協力者)

- 豚肉(宮城野ポーク)・・・佐藤 さき子(若柳地区)
- 手作りこんにやく・・・千葉 優子(花山地区)
- じゃがいも・・・武川 正悦(高清水地区)
- 味噌・・・菅原 たつ子(栗駒地区)
- 大根、人参、ごぼう・・・千葉 和恵(志波姫地区)

(非会員協力者)

- 豆腐・・・及川納豆さん(若柳地区)
- 白菜・・・迫桜高校さん(若柳地区)
- ネギ・・・西城高幸さん(南三陸町)

- ◇被災者の方(無料券持参の方)・・・無料
- ◇一般の方 (1杯)・・・200円

食材を提供して下さった関係者の皆様、当日お手伝いして下さった皆様
ご協力ありがとうございました。



今後も栗原市内に関わらず、市外での震災支援「心のらいん」活動も行っています。会員の皆様一人ひとりのご協力とご支援をよろしくお願い致します。活動内容に関しては、当団体ブログ「マデダッチャネ☆」でもご覧になれます。日々スタッフの動き・感じていることを書いています。覗いてみてくださいね！コメントもお待ちしております！！

多世代はうす 文字倶楽部へ集合！

「持参地消のピザ作り体験」

会員限定
参加者募集！

ご自宅で収穫した野菜など持参して、
自分だけのピザ作ってみよう！！
手作り石窯で本格的ピザを作ってみませんか？



- ★ 開催日：2011年7月26日(火)
- ★ 時間：午前10時～午後1時頃まで
- ★ 体験料：1,000円(材料代)※今回特別会員価格
- ★ 定員：制限無し(ただし、会員のみ)
- ☆ 食べ物の持込大歓迎！！
- ☆ 飲み物は各自ご持参ください。
- ☆ 体験料の中に保険料代も含まれております。
- ☆ 日焼け対策、暑さ対策は各自行ってください。(小雨決行)
- ☆ お申込み・問合せは、事務局までご連絡ください。
【申込み締切日：7月20日(水)まで】

連載企画

くりはら旧町村名を調べ10(TEN)!

第3記「瀬峰の由来」

広報宣伝部:千葉秀知

時代は平安時代中期1062年「源頼家(源頼朝、源義経の5代前)」が北へと進軍していたとき、諏訪が原(現在もある地名)まで続く大軍(自軍)を見通せる地域を**勢見峰**と称したそうです。(瀬峰町史より)早速、**勢見峰**を探しに実際に行ってみることにしました。

現在も地名として残っている「諏訪が原」を見通せそうな高台を探すと、何か大きい建物が見えたので向かってみました。その建物は瀬峰小学校でした。

そこから、諏訪が原を眺め、約3Km先まで続く平安時代の**大軍**を想像することが出来ました。

時代が変わっても、瀬峰地区に暮らす方々は子供の頃から**勢見峰**の風景を眺めていたのだと感動いたしました。



勢見峰から「諏訪が原」を見通す

今回は高清水の由来を調査致します。



モンペ姿に手ぬぐいを頭に巻き、くわえ煙草はエコー、茶の間で篠竹を並べて編み込むばんちゃん姿。「ホーホー」と鳴くフクロウ。父親が運転するブルーバードの底にザザッとこすれる草。「オバケがいる」とキヤアキヤア騒いだ畳の部屋。三〇年以上前、父の実家に行ったときの記憶たち。ばんちゃんが作っていたのは竹製のカゴ。それが「めかご」と認識したのはもっと成長してからだ。ばんちゃんは名人だったな」と言われてからは、意識して手にとるようになった。

気持ちが良いほど均等な六角形の目、何度使っても型崩れしない形は、繊細で、でも力強く、男勝りのばんちゃんそのものようだと思ふ。我が家ではずつと、ばんちゃんの「めかご」を使っている。特に夏場は、冷やしたトマトやキュウリの水切りに、茹でたトウモロコシを冷ますのに重宝している。

父の実家での記憶のうち、今も形として残っているモノは、ばんちゃんの「めかご」ぐらい。そうそう、形は見えないけれどもう一つ、夜になると「ホーホー」も変わらずに聞こえてくる。

世間遺産見聞

その2
ばんちゃんのめかご

大分県の写真家・藤田洋三氏が提唱する「世間遺産」は、「世界遺産」が「顕著な普遍的価値」であるのに対し、無名で風土的な「用の結果の美」を称えたもの。人々の生業や暮らしから生まれた、普遍的ではないかもしれないけれど、心ひかれる、感性を刺激されるモノゴト。会員でKuripの大場寿樹さんが紹介します。



Kurihara
Tourism
Network

くりはらツーリズムネットワーク

事務所に固定電話を設置しましたので、お知らせいたします。

【電話/F A X】0228-23-0050

【受付時間】火曜日～土曜日 10時～17時

※休日、不在の場合は、留守番電話になっております。

※確認後、こちらから折り返しご連絡を差し上げますので、

「お名前」「連絡先」「ご用件の内容」のメッセージをお願い致します。

～手になじむやさしいうつわ～
白鷺窯 河田勉成 作品展

期間 2011年7月8日(金)～14日(木)

場所 藤崎本館6階 美術工芸サロン

時間 午前10時から午後7時30分まで <最終日 午後4時30分閉場>

京都府舞鶴生まれの私が縁あって宮城県栗原に白鷺窯を開き、31年目を迎えました。
ひたすら暮らしを楽しむ器を目指して作陶を続けてきました。
どうぞ手に取ってゆっくりとご覧ください。 河田勉成

【問合せ先】藤崎

〒980-8652 仙台市青葉区一番町三丁目2の17
電話022-261-5111



地域づくりインターン事業に係わる 民泊の受入家庭の募集

【事業内容】

都市部の大学生を体験調査員として受け入れ、農業や林業などの作業に限らず
くりはらの生活や文化を体験してもらい、栗原市の魅力を理解してもらいます。

【実施期間】8月中旬～9月中旬

【受入期間】3泊4日～6泊7日

【受入人数】2～4名

【宿泊・体験料】1人当たり、1泊4500円をお支払します。

【その他】スケジュールの立案や受入期間中は、くりはらツーリズムネットワークと
くりはら研究所のスタッフがお手伝い致します。

【締切】平成23年7月29日(金)

【主催】くりはらツーリズムネットワーク、栗原市(くりはら研究所)

問合せ・申込み先

くりはらツーリズムネットワーク

〒987-2216 宮城県栗原市築館伊豆2丁目6番1号

栗原市市民活動支援センター 貸事務室

電話/FAX: 0228-23-0050

E-mail: kurihara.tn@gmail.com